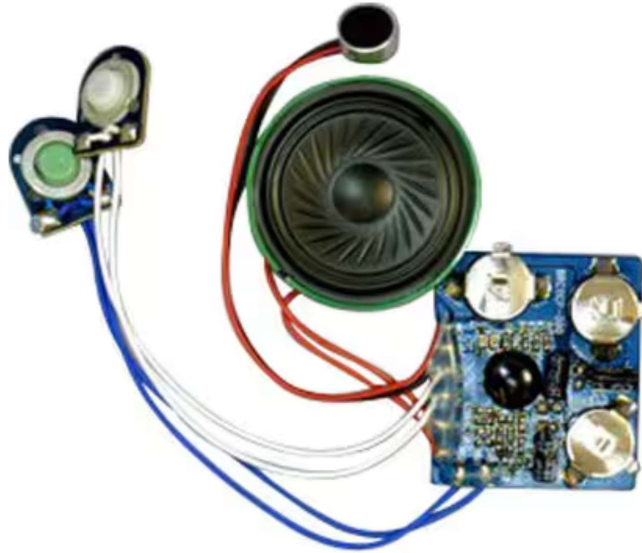


# ボイスレコーダー作成資料

## 1. ボイスレコーダーキットの入手

ボイスレコーダーのキットが安価で手に入るようだったので入手しました。二年ほど前には1,000円程度でした。現在は1,200円ほどになっているようです。すでに付いているスピーカー、録音スイッチ、再生スイッチは使用しないので外します。



## 2. ダイソーの手元スピーカーの入手

ダイソーで教材に使えると購入してあったTV用の手元スピーカー。今回、ボイスレコーダーキットを内部に組み込んで使用することにしました。もともとは4mのケーブルが着いていましたが今回は使用しないので撤去しました。



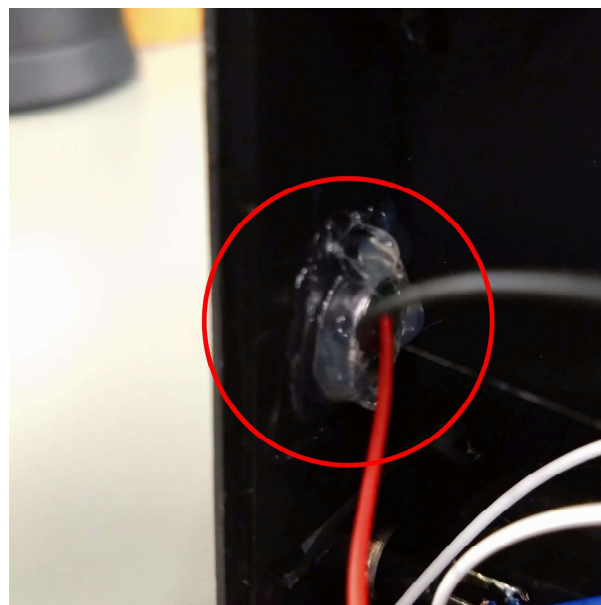
### 3. 本体の分解

本体の分解ですが全体を見渡してもねじ等が見当たりません。ツメ等で固定されているのかと勘違いしてドライバー等でこじ開けないように気をつけましょう。最初に外す場所はスピーカーのカバーです。先の尖ったドライバー等を使って外します。はめてあるだけなのであっさり取り外せます。カバーを外すとねじが3カ所見えるので外して開けてください。



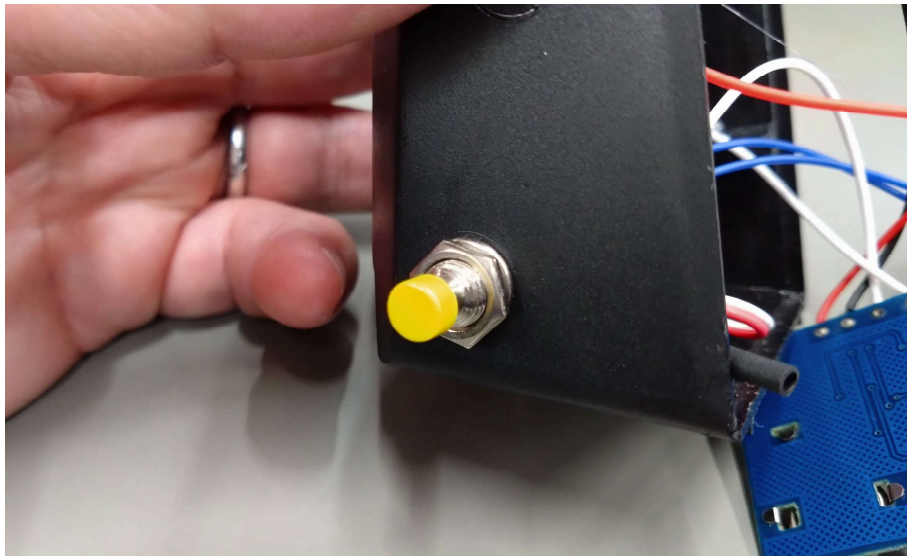
### 4. マイクの取り付け

マイク用の穴は約直径10mm程度の穴を開けてください。ちょうど良いサイズの穴にマイクを取り付けられたら固定のために内部からホットボンドで固定します。



#### 4. 録音スイッチの取り付け

録音スイッチについては外部にプッシュスイッチを取り付けました。6mm程度の穴をドリルで開けてスイッチを取り付けます。録音スイッチは押してしまうと前の録音が消えてしまうので押しにくい方が良いので違うスイッチの方が良いかも知れません。工夫してみてください。



#### 5. 再生用外部スイッチ接続用のジャックの取り付け

再生については本体に再生ボタンは設置せずに外部スイッチによって再生するものにしました。外部スイッチを接続するためのジャックを取り付けます。後方のもともとケーブルが取り付けられていて、撤去した部分に直径6mmの穴を開けて取り付けました。



分解した手順の逆を行って組み上げて完成です。電池がもともとボタン電池なので意外と電池の減りが早いので動作不良がありましたら電池を交換してください。ちょっと知識が必要ですがもしできるようならば電池を単三電池に替えられると長く持つと思います。

注：材料費はダイソーの手元スピーカー、モノラルジャック、プッシュスイッチ、ボイスレコーダーキットで2,000円以下で済みます。  
配線コード、半田等は別途必要です。  
道具は精密ドライバー、ニッパ、ドリル、半田ごて、ホットボンドなどが必要です。